

協議会のスケジュール等について

1 地域公共交通計画の策定に向けたスケジュール（案）

《令和 4（2022）年度》

○計画の策定に必要な基礎調査

➤既存統計資料や新技術を活用し、輸送資源や移動需要の状況を把握・分析

例）人口動向、施設分布、輸送資源の運行状況、属性別の移動実態等

※調査に当たっては、コンサルへの業務委託を予定

《令和 5（2023）年度》

○計画の作成

➤基礎調査で得られたデータを基に県としての公共交通サービスのあり方、県・市町・交通事業者の役割分担等について検討

※地域公共交通活性化再生法が定める主な記載内容

①基本方針、②計画の目標、③事業の実施主体、④計画の達成状況の評価、⑤計画期間

《令和 6 年度以降》

○計画の実施、評価

➤毎年度データに基づく評価・分析することで、公共交通全体のサービスレベル等のスパイラルアップを図る。

（地域公共交通計画策定に係る手順・調査項目・スケジュールのイメージ）

調査項目等	R4年度	R5年度	R6年度～	説明
1 基礎調査				
(1) 地域の現状・問題点を分析				地域の現状を調べた上で、地域公共交通における現状・問題点を分析し、取り組むべき課題を整理
(2) データ等による検証分析				既存の統計資料や交通事業者のデータをもとに、整理した問題点・課題を裏付け
(3) 上位計画・関連計画との連携整理				総合計画、都市計画マスタープラン等、将来都市構造や公共交通に係る施策・事業などについて整理
2 計画策定				
(1) 課題を踏まえた方針・目標の設定				基本的な方針、目標設定、数値指数、交通ネットワークの軸の設定
(2) 目標の実現のための政策の検討				限られた資源の中で、公共交通サービス確保・充実のために必要となる施策を検討
(3) 計画のとりまとめ				計画をとりまとめ
3 計画の実施・評価				
(1) 計画の実施				計画に位置づけられた事業の実施
(2) 目標の達成状況の評価				データに基づく定量的な評価、分析を行い、必要に応じて計画を見直し
(3) 必要に応じて計画を見直し				

2 令和4（2021）年度の協議会開催スケジュール（案）

(1) 第1回協議会（4～5月頃）【書面】

《内容》・令和4年度予算（案）

・基礎調査業務委託の発注方法について 等

(2) 第2回協議会（6～7月頃）【対面・オンライン併用】

《内容》・基礎調査の実施方針について 等

(3) 第3回協議会（10月～11月頃）【対面・オンライン併用】

《内容》・基礎調査の中間報告

・課題整理 等

(4) 第4回協議会（2～3月）【対面・オンライン併用】

《内容》・基礎調査の結果報告

・令和5（2022）年度の取組方針 等

※備考

協議会とは別に、県内の地域ごとに部会を設置し、各地域の現状や課題について別途協議を行うことも検討する。

（令和4（2022）年度の協議会スケジュール（案））

